2013 年 3 月 22 日

関係各位

会社名：三井物産株式会社
代表者名：代表取締役社長　飯島彰己
（コード番号：8031）
本社所在地：東京都千代田区大手町
一丁目 2 番 1 号

ブラジル沖合プレソルト層下油田イラセマ・ノルテ鉱区向け超大水深対応FPSO傭船事業に参画

三井物産株式会社（本社：東京都千代田区、社長：飯島彰己）は、三井海洋開発株式会社（本社：東京都千代田区、社長：宮﨑俊郎）が推進している、ブラジル沖合のプレソルト層下油田イラセマ・ノルテ鉱区向け超大水深対応 FPSO の長期傭船事業に出資参画することに合意し、本日付で関連諸契約を調印しましたのでお知らせします。

以上

「添付」 ブラジル沖合プレソルト層下油田イラセマ・ノルテ鉱区向け超大水深対応 FPSO 傭船事業に三井物産、商船三井及び丸紅が参画

本件に関する問合せ先：三井物産(株)
IR 部　　TEL：03(3285)7910
広報部　　TEL：03(3285)7596

ご注意：
本発表資料には、将来に関する記述が含まれています。こうした記述は、現時点で当社が入手可能な情報を踏まえた仮定、予期及び見解に基づくものであり、既知及び未知のリスクや不確実性及びその他の要素を内包するものです。かかるリスク、不確実性及びその他の要素によって、当社の実際の業績、財政状況またはキャッシュ・フローが、こうした将来に関する記述とは大きく異なる可能性があります。こうしたリスク、不確実性その他の要素には、当社の最新の有価証券報告書、四半期報告書等の記載も含まれ、当社は、将来に関する記述のアップデートや修正を公表する義務を一切負うものではありません。また、本発表資料は、上記事実の発表を目的として作成されたものであり、日本国内外を問わず一切の投資勧誘またはそれに類する行為を目的として作成されたものではありません。

添付

2013 年 3 月 22 日

各位

三井海洋開発株式会社
三井物産株式会社
株式会社商船三井
丸紅株式会社

ブラジル沖合プレソルト層下油田イラセマ・ノルテ鉱区向け
超大水深対応 FPSO 傭船事業に三井物産、商船三井及び丸紅が参画

三井海洋開発株式会社（本社：東京都中央区、社長：宮﨑俊郎、以下「三井海洋開発」）、三井物産株式会社（本社：東京都千代田区、社長：飯島彰己、以下「三井物産」）、株式会社商船三井（本社：東京都港区、社長：武藤光一、以下「商船三井」）及び丸紅株式会社（本社：東京都千代田区、社長：朝田照男、以下「丸紅」）の 4 社は、三井海洋開発が推進しているブラジル沖合のプレソルト層下油田 Iracema Norte（イラセマ・ノルテ）鉱区向け FPSO（注 1）の長期傭船事業（以下「本案件」）に、三井物産、商船三井及び丸紅が出資することに合意し、本日付で関連諸契約を締結しました。

本案件は、4 社が Cernambi Sul MV24 B.V.を通じて共同で推進中の Iracema Sul（イラセマ・スル）鉱区（注 2）向けの FPSO 傭船事業に続くもので、三井海洋開発が設立済のオランダ法人 Cernambi Norte MV26 B.V.（以下「MV26 社」）に三井物産、商船三井及び丸紅が出資参画します。傭船先はイラセマ・スル鉱区向け傭船事業と同じ Tupi B.V.（以下「Tupi 社」）となります。Tupi 社は、ブラジル国営石油会社子会社 Petrobras Netherlands B.V.（65%）、BG Overseas Holding Ltd.（25%）及び Galp Sinopec Brazil Services B.V.（10%）がそれぞれ出資するオランダ法人であり、MV26 社は 2013 年 2 月に同社と 20 年間の長期傭船契約を締結済です。

大型タンカーを改造して建造する本案件の FPSO は、完工後 に“FPSO Cidade de ITAGUAÍ MV26”と命名され、2015 年第 4 四半期よりイラセマ・スル鉱区と同じ BM-S-11 ブロックにあるイラセマ・ノルテ鉱区の開発に投入される予定です。同鉱区はブラジル・リオデジャネイロの沖合南約 300km に位置し、海底下約 5,000m のプレソルト層（岩塩層）下にある海底油田の一部です。

本案件は、三井海洋開発及び三井物産にとって 4 件目、商船三井にとって 3 件目、丸紅にとって 2 件目のプレソルト層下油田向け FPSO 傭船事業となります。尚、ブラジルの現地パートナーであり、本案件の入札に三井海洋開発と共同で応札した Schahin グループは、本 FPSO のチャーター開始時までに MV26 社に対して最大で 15%の出資参画を予定しています。

注1） Floating Production, Storage & Offloading System：浮体式海洋石油・ガス生産貯蔵積出設備
注2） 2012 年 3 月 22 日付の 4 社連名の発表文に記載している Cernambi Sul（セルナンビ・スル）鉱区が名称変更したものです。

＜FPSO 概要＞

原油生産能力	15 万バレル／日
ガス生産能力	280 百万立方フィート／日
原油貯蔵能力	160 万バレル
係留方式	スプレッド・ムアリング（水深 2,240 メートル）

＜出資比率＞

	Schahin グループ出資参画前	Schahin グループ出資参画後 ※
三井海洋開発株式会社	29.4%	25.0%
三井物産株式会社	32.4%	27.5%
株式会社商船三井	20.6%	17.5%
丸紅株式会社	17.6%	15.0%
Schahin グループ	-	15.0%

※Schahinグループは最大で15%出資する予定であるため、同社の出資比率が15%未満となる場合は、同社以外の出資比率が増加する。

＜各社問い合わせ先＞

■三井海洋開発株式会社
総務部
TEL：03-5290-1200
FAX：03-5290-1501

■三井物産株式会社
広報部 報道室
TEL：03-3285-7596
FAX：03-3285-9819

■株式会社商船三井
LNG 船部 オフショア事業グループ
TEL：03-3587-6239
FAX：03-3587-7748

■丸紅株式会社
広報部
TEL：03-3282-4260
FAX：03-3282-2331